

道路技術小委員会 附属物分野会議 からの報告事項

道路技術小委員会 附属物分野会議 座長報告

- ◇ 「道路照明施設設置基準」の改定にあたり、「附属物分野会議」において、専門的見地から検討したので、その状況を報告する。
- ◇ 改定の主な目的は、「道路管理者におけるLED道路照明の導入促進を図るため、基準にLEDの選定を位置づけること」であった。
- ◇ 改定の内容について、附属物分野会議では、以下のような意見があった。

【附属物分野会議における主な意見】

○政府の計画等との整合を図るため、道路照明施設設置基準において、「LEDを標準」とすることは妥当である。

なお、LED以外の新技術の活用が遅れることがないように、道路照明施設設置基準・同解説の中で、LED以外の活用を妨げるわけではない旨をきちんと記述すべきである。

○道路照明のLED化が進められている地方公共団体からは、視認性の向上、電気料金の削減、メンテナンス性能の向上などLED化のメリットについて以下の通り意見があった。

・トンネル照明をLED化した箇所については、見やすくなった・通行しやすくなったという地元の声もあり、今後も引き続きLED化を推進していきたい。

・LED化したことで、従来の照明（水銀灯、ナトリウム灯）に比べ、電気代・ライフサイクルコストが安価となった。また、LEDは突然不点灯にはならず、ランプ交換がなくなるなど、メンテナンスの観点からもメリットを感じている。

道路技術小委員会 附属物構造物分野会議

【有識者】

◎:座長

◎ 元田 良孝 岩手県立大学 名誉教授

萩原 亨 北海道大学 名誉教授

【実務委員】

沼尾 健太 国土交通省 関東地方整備局 企画部 情報通信技術課長

大嶋 精一 国土交通省 関東地方整備局 道路部 交通対策課長

増田 聡 東京都 建設局 道路管理部 保全課長

川口 貴弘 静岡県 交通基盤部 道路局 道路保全課長

山本 高敬 愛知県 豊橋市 建設部長

茶木 英之 滋賀県 大津市 建設部 道路・河川管理課 インフラ保全室長

萩尾 朋和 株式会社高速道路総合研究所 施設研究部 施設専門主幹

嵯峨根 義行 一般社団法人建設電気技術協会 建設電気技術研究所技師長

【開催状況】

第11回 令和7年7月2日